

カリキュラム・ポリシー

- 基礎から応用へ体系的かつ段階的な学習が可能となるような科目配置を行う
- 現代経済社会に関する幅広い学問領域の基礎的知識を修得できるような多様な科目を提供する
- 職場の実践的課題に対する問題解決能力や生涯学習の能力を身につけるための少人数教育を実践する

カリキュラムの特徴

- 6つのコースを設置し入学後にコースを選択するというシステムを採用しています。幅広い選択肢を用意して、学生の皆さんの興味や関心に応じた履修を可能にしています。入学時に何を学びたいか明確でない、入学後に興味や関心が変わったなど状況の変化に応じて、自らが履修する科目を選択できるシステムです。
- 基礎から応用で体系的に学習できるようにカリキュラムが構築されています。この体系に沿って学習することで、幅広い教養・専門知識と分析力を備え、卒業後に直面すると思われる現実の社会・経済問題を解決する能力を身につけることができます。
- 4年間を通じて少人数教育としてゼミを行います。与えられたテーマまたは自ら設定したテーマに即して、担当の教員や学生相互に協力しながら、積極的に学習する機会となっています。

カリキュラム・ツリー（昼間コース）

（夜間主コースのカリキュラムは昼間コースのカリキュラムと同様の趣旨で設定されていますが、一日の講義可能時間が限られていることに配慮した履修体系になっています）

